



## 祝 辞

石垣市長 中山 義隆

本日「第19回東京八重山まつり」が東京八重山郷友連合会の主催により盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

歴史を重ね、19回目の開催を迎える今回は、「平成」の最後を飾り、新元号「令和」を迎えるに相応しいまつりになることと思います。

さて、皆様の故郷であるここ八重山では、草花が彩り、エメラルドグリーンの海が日々輝きを増す「うりずんの季節」を迎え、「日本最南端！八重山の海びらき 2019in 与那国島」や「サニズ（浜下り）」が行われるなど、本格的な夏の到来を感じさせる日々が続いています。

一昨年度、昨年度と入域観光客数が130万人を超えるなどリーディング産業である観光業は活況を呈しており、有効求人倍率も復帰後最高を記録するなど島全体が活気に溢れており、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックによりさらなる盛り上がりが見込まれます。

また、民間調査機関による「地域ブランド調査 2018 魅力度市区町村ランキング」において本市が県内トップの全国13位、「住みたい市町村ランキング・ベスト50」では県内トップの全国17位、さらには「全国地域元気指数調査」市の部門において全国3位にランク付けされるなど全国的に本市の評価が上昇しているといえます。

今後も、郷里石垣市が持続的に発展していけるよう「日本一幸せあふれるまち『石垣市』」づくりに、職員と一丸となって市政運営に取り組んでまいります。

郷友会員の皆様方には、常日頃より多方面にわたる心温まるご支援、ご協力を賜り深く御礼申し上げます。遠く離れた地から、郷里八重山のことに想いをめぐらせ、支えていただいていることは、島に住む私達にとりまして大変頼もしく心強いものであります。「八重山はひとつ」の合言葉の下に集う多宇邦雄会長、落合幸雄幹事長をはじめ歴代会長、役員の皆様、郷土愛に溢れ故郷の発展を願う会員方に対し心からの敬意と深い感謝を申し上げます。次第です。

結びにあたり、第19回東京八重山まつりの成功、会員皆様のご健勝とご多幸並びに東京八重山郷友連合会の益々のご発展とご繁栄をご祈念申し上げ、お祝いのごあいさつといたします。